

「林道水谷線」の看板があり、ここを右折。

左へ中腹道の登りが始まる。急坂を登つて行く。尾根道に出てしばらくすると、箕ノ裏ヶ岳山頂にたどり着く。三等三角点があり、広場になっているが展望はない。小休止などめる。

下山は、登つてきた道を引き返す。分岐点まで戻つたら、左に道をとる。平坦な中腹道を進む。道が下り始めると、右に伐採地があり、展望が広がる。このあたりも休憩ポイント。



地元の小学生が卒業記念に登っている箕ノ裏ヶ岳山頂

やがて森林帯に入る。少し踏み跡が薄いところもあるが、尾根筋に出と、分岐点に出る。手書きの指示はあるが、はつきりした道標はない。ここでひ

り道が続いている。伐採地の左端沿いに急な登り道が続いている。

ノ裏ヶ岳がはつきりと見える。



静原神社にはイチョウをはじめ巨木がどっしり構える

田畑の道になり、橋を渡ると道は右へと曲がる。道なりに進み、府道下と合流する。舗装道を下つて行く。

伐採地が途切れると急下りになり、階段へつながる。階段を下りきったところで「らくらくルート」と合流する。

下山後、車道を駆け下り



天狗伝説で有名な鞍馬寺

鴨原大原線を横切り、さらに進む。静原バス停を左折。坂道を上がつたところが静原神社。千年以上の歴史を持ち、巨木に覆われている。のんびり休憩を入れる。

東海自然歩道を西に進む。道標に従い集落の中を歩く。集落の外れに

鞍馬温泉を横切り、さらに進む。すぐ先に「鞍馬1・2km」の道標がある。これを左折。コンクリートの急坂登りが待ち受ける。別荘地を抜けると、さらに山道の厳しい登りになる。ロープを張った急坂を登つたところに最後の別荘、一尊板碑がある。ひと息入れる。

さらに樹林帯の登りが続く。右に視界が開け、登りが緩やかになる。少し先が薬王坂。ここからは一気の下り。石ころの多い坂道が階段に変わると八幡宮に出る。鞍馬川を渡り車道を左に進むと、鞍馬駅にたどり着く。



露天風呂が自慢の鞍馬温泉「峰蘿湯」

★★★

22

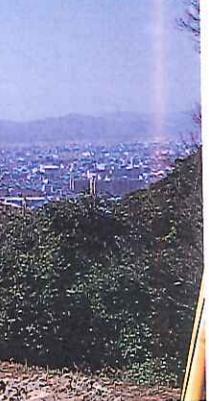
伏見稻荷から清水山へ

京阪本線・伏見稻荷駅→市営地下鉄東西線・蹴上駅

歩行時間
3時間40分

ふし
み
いな
り
きよ
み
づ
やま

商売繁盛の神様、稻荷神社の總本山である伏見稻荷大社から泉涌寺を経て清水山にいたる。東山三十六峰の南峰を北上する「京都一周トレイル東山コース」でもある。神社仏閣をめぐりながら、京都市内の展望も楽しめる。



●交通費
京橋駅起点990円
●問合せ先
京都市観光案内所
☎075-343-6655

おすすめ
シーズン
1/2/3/4/5/6
7/8/9/10/11/12

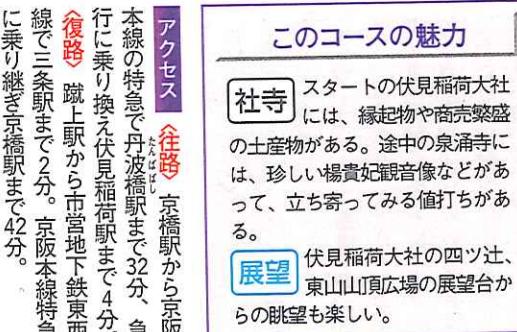
気分がうきうきしてくる木々の芽ぶきの3月から、11月の紅葉のころまでがベストシーズン。ただ、夏場は市街地歩きが厳しい。積雪はあるが、めったに根雪になることはない。

改札口を出て、すぐ踏切を渡り、琵琶湖疎水に架かる稲荷橋を過ぎ、JR奈良線の踏切を越え、鳥居をくぐる。土産物店が並び参道らしい雰囲気がある。

すぐに伏見稻荷大社本殿横に着く。横を抜け小さく左に曲がりすぐ右折。十石橋を渡り、しばらくする「お山参道」の道標がある。鳥居の中の道を緩やかに登つて行く。階段を登り新池に突き当たる。



伏見大社本殿



このコースの魅力

アクセス

往路

京橋駅から京阪本線の特急で丹波橋駅まで32分、急行に乗り換え伏見稻荷駅まで4分。

復路

蹴上駅から市営地下鉄東西線で三条駅まで2分。京阪本線特急に乗り継ぎ京橋駅まで42分。

左折して登つて行くと「四ツ辻」に出る。ここも「お山参道」の道標に従つて右折。

一段と急な階段道の登りだ。右に展望が開ける。左に折れ登り詰めたところが「四ツ辻」。売店やベンチがあり、展望も開けた休憩ポイント。

左に「トレイル」の標識もある。階段を数段登ると、また左に標識が出ており「泉涌寺」方向に入る。森林の平坦道を進む。舗装道に変わり、下り始める。視界は開ける。左に民家が現れ、車道は左に大きく曲がっている。



る。展望はない。

ルートに戻り、下りが始まる。トレインの標識があり、右に折り返して下る。東屋のある休憩ポイント。

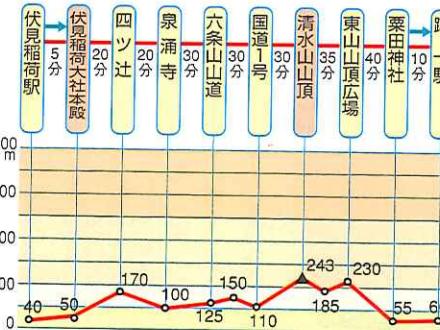
林道を横切り池横の階段から、再び登る。森林帯を登つて行くと、右に給水タンクが現れる。すぐ先が、

東山頂広場だ。

も素晴らしい。

大日堂の手前左からトレインは延びている。塚に沿つて樹林帯に道があり、前方に展望が開ける。大文字山などを眺めながら「栗田口」へ直線的に急降下。

道を下る。突き当たりを道なりに左に進み、尊勝院の境内を抜ける。ここから階段下りが続く。
栗田小に突き当たり、右に曲がる。粟田神社の鳥居前から左折し、参道を歩く。三条通りを右にしばらく歩くこと地下鉄蹴上駅にたどり着く。



右に手作りの「トレイン」道標があるので、こちらの階段を下る。細い道を川沿いに歩き、道標に従い橋代わりの鉄板を渡る。車道に出ですぐに左折。住宅街で道路が複雑なので、電柱に付けられた「トレイン」の標識を見逃さないよう、慎重に進む。金網に「トレイン」の標識が出ているところから、階段を登りハイキング道に戻る。

泉涌寺を過ぎ、すぐ右に皇室の帰依が厚い泉涌寺がある。立ち寄りのおすすめスポット。

御陵を過ぎ、すぐ右に皇室の帰依が厚い泉涌寺がある。立寄りのよい「熊野觀音寺」の方向に下る。赤い鳥居橋を右の下からくぐる。しばらく道なりに進む。一の橋川に架かる圓通寺橋を渡り、広い道に突き当たる。左に劍神社を見て右側の緩やかな坂道を登る。

道路が狭くなる右の擁壁に手作りの道標があるので直進。すぐに擁壁に「左トレイン」とあるので左折。祠のある13段の低い階段を右に登り、左に折り返す。道なりに進むと右に「トレイン」

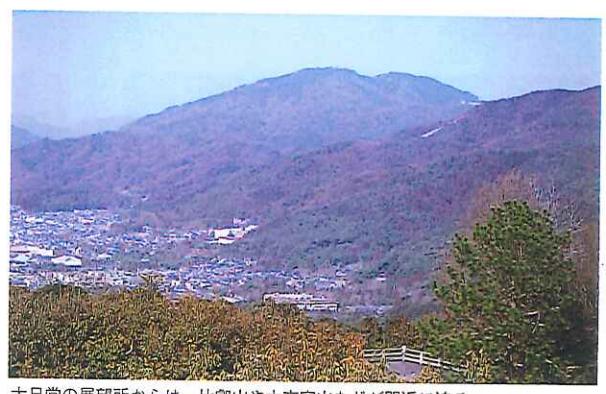
があり六条山山道に入る。

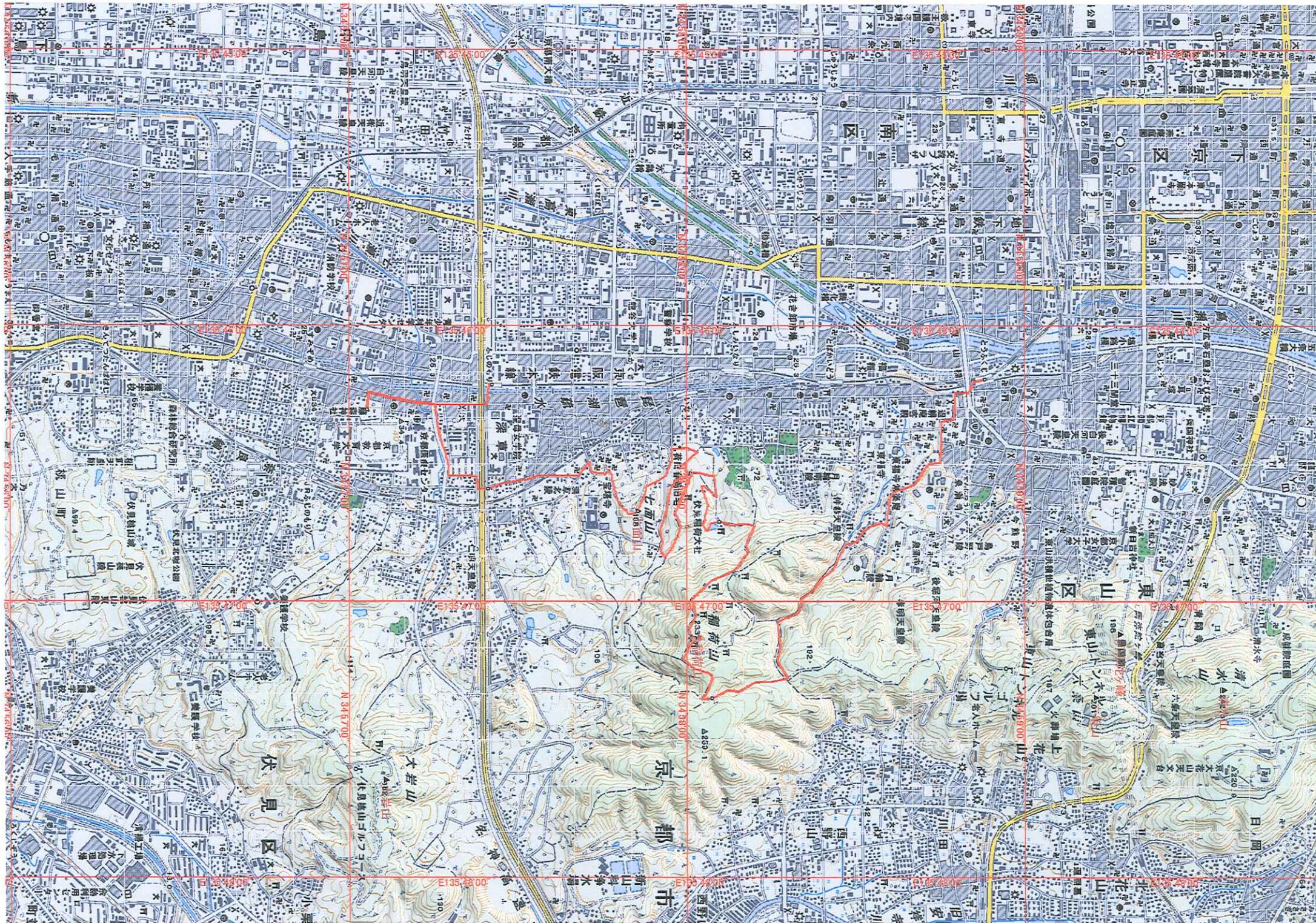
階段を登りうつそうとした山道を進む。視界が開け、再び樹林帯に入ると標識があるので「渋谷街道」方面へ向かう。

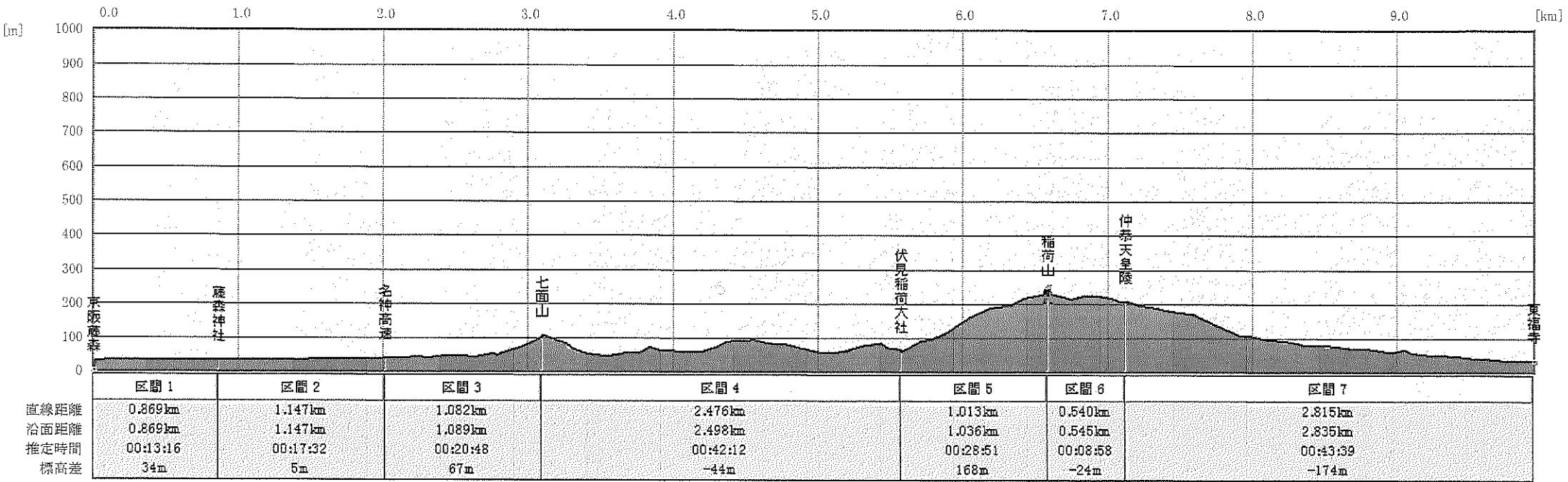
植林地をやや下り、国道1号に飛び出る。左に折れ、すぐに「渋谷街道」の道標識に従い左折。ガードレールの途切れたところで街道を横断。右に向かい国道1号をくぐる。

公益社の前を通り過ぎ、すぐ左の階段を登る。尾根筋に出で、露岩も見え隣接する。登つてすぐ左に「六条天皇陵参道」の石標と手作りの道標、これに従い左折。しばらくすると右に案内板が出ているので、丸太階段に取りつく。広い山道を蛇行しながら登る。尾根筋に出で、露岩も見え隣接する。

平坦な道になると、左の古い丸太ベンチに、「清水山山頂」への小さな案内板が出ている。ルートを外れ、林の中に清水山の三等三角点があ







マーカー 全区間

距離	6.586km	距離	9.940km
沿面距離	6.638km	沿面距離	10.019km
標高	229m	標高差	32m
標高差	-1m	方位	359.27°
傾斜	-1.8°	俯角→	-0.68°
勾配	-3.1%	俯角←	0.68°
沈み量	-0m	沈み量	-0m
		推定時間	02:55:19
		累積標高(+)	413m
		累積標高(-)	-411m
		見通し	見えません